

令和元年度事業報告書

特定非営利活動法人 神戸ライフセービングクラブ

1 事業の成果

令和元年度も、神戸市内の2つの海岸における夏期海水浴場期間中の監視活動を神戸市の委託で実施した。須磨海水浴場がブルーフラッグ認証をとった初年度ということで、新しいルールや方針などもあり試行錯誤しながら業務を行う部分はあったが、神戸市港湾局、観光協会の皆様及び関係各位のご協力の下、2019年も、海水浴場での業務を無事に終了することが出来た。

今年は梅雨とゲリラ豪雨、昨年が続く猛暑、台風などの厳しい気象条件や、須磨では海に濁りが発生し、なかなか本来の美しい海を見ることが出来ず、海水浴期間が従来の46日間に戻ったことも含め、来場者数は減少。須磨とアジュール舞子を合わせて昨年の半分程度となった。ライフセーバーの出動回数は増えたが、心肺停止に至るような大事故はゼロでであった。

須磨海岸にゴミ箱を設置しボランティアがゴミの分別回収をすすめるスマイル・ビーチ プロジェクトは今年も実施され、海岸美化に効果を上げた。海と人をつなぐ事業として、イルカが泳げるきれいな海にするためのビーチクリーン活動「イルカ見守り隊」は、須磨水族園、地元の小学校およびライフセーバーとのコラボレーション活動としてスタートしたが、ドルフィンコースト（水族園が、須磨の海を区切ってイルカ2頭をそこで飼育する社会実験）がなくなった今年も活動を続け、多くの小学生が参加してくれた。地元の小学生が「須磨イルカ見守り隊」に参加して、延べ400人以上の小学生と、100人以上の大人が海岸清掃に参加してくれ、地元のビーチクリーン活動ボランティア団体「神戸うみさくら」とのコラボも進んだ。

須磨ではマリンスポーツ財団から寄贈されたライフジャケットを子供たちに無料レンタルし、安全な海水浴の推進につとめたが、延べ380着の貸出しを行い、全てきちんとご返却いただけたのは特筆すべきであろう。

地域住民に対してNPO法人「神戸ライフセービングクラブ」の存在と、活動趣旨・事業の内容を知っていただくために、各種の広報活動を行うと同時に、地域住民が求める事業の研鑽と普及啓発を行った。その中には、ジュニアライフセービング教室の開催や、地元の小学校の着衣泳の指導、兵庫県内の小学校の臨海学校や遠泳の指導と安全管理、「みんなの救急法」の開催、神戸市内の小学校教員へのプール開き前の安全講習の実施などがある。今年も、須磨FRSネットの自然環境サミットで発表させていただく機会もあった。

ほかには、いくつかの市町村で、地域振興活動としてのアクアスロンやオープンウォータースイムの水上安全部門を担当した。また、神戸税関の職員および海技大学職員に対し、水上安全法の指導を実施、海技大学では、プールでの学生などの訓練時に、安全監視業務の担当など、活動の幅も広がってきたと言える。

2 特定非営利活動に係る事業の実施に関する事項

定款の 事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事 者の 人数	受益対象者の範 囲及び人数
ライフセービング活動 としての水辺の監視・救 助・環境保全活動事業	神戸市内の2箇所の海水浴場にお ける監視パトロール (神戸市および神戸市公園緑化協 会 委託事業)	7月11日 ～8月25 日	神戸市須磨 海岸および アジュール 舞子海岸	延750 人	2つの海水浴場 への来場者45 万人
	坂越小学校遠泳の事前指導及び 水上安全監視	7月21日	坂越海岸	3人	小学生及び保護 者、関係者 100 人
	兵庫教育大学附属小学校臨海学 校 水上安全監視(兵庫教育大学 附属小学校 協力事業)	7月21日 ～23日	兵庫県諸寄 海岸	4人	臨海学校参加小 学生60人
	明石・時感動アクアスロン大会水 上安全監視(明石市 協力事業)	7月15日	明石市大蔵 海岸	6人	大会参加者 150 人
	竹野オープンウォータースイム 水上安全監視(竹野町 協力事 業)	7月7日	竹野海岸	14人	大会参加者 200 人
	第五回 グリーンパークトライ アスロン IN 加西 水上安全監視 (加西市 協力事業)	9月23日	加西市	6人	大会参加者 200人
	ポーラーベアスイム 水上安全 監視 (カナダ会 協力事業)	2020年 1月1日	神戸市アジ ュール舞子 海岸	6人	参加者50人
青少年・児童に対するラ イフセービング活動と しての水辺の安全・教育 事業	小学生の着衣泳プログラムの企 画および指導 (神戸市立若宮小学校、西須磨小 学校 協力事業)	7月	若宮小学校 プール、およ び須磨海岸	2人/ 回	2小学校の児童 500人
	海の安全教室 (神戸市公園緑化 協会 委託事業)	7月13日	神戸市アジ ュール舞子 海岸	4人	小中学生および その保護者合計 50人
	須磨イルカ見守り隊 須磨水族園との共催事業	7月27日 ～8月25 日	神戸市須磨 海岸	延110 人	小学生延人、保 護者など500人
	西日本ライフセービング運動会 (主催事業)	10月30日	若狭和田海 岸	20人	西日本のライフセ ーバー50人
	江井ヶ島の子供たちを対象とし た海遊び教室の実施(江井ヶ島の 海と子どもを守る会 協力事業)	9月	明石市江井 ヶ島	4人	江井ヶ島近辺の 小学生およびそ の保護者150人
	須磨FRSネット 自然環境サミットでの事例発表	2020年2 月16日	神戸市須磨 海浜水族園	5人	参加者100人

救急法の啓発のための活動	神戸市内小学校教員へのプールでの救急法指導	6/5 6/12 6/19 6/21 6/26	本山第二小学校 本庄小学校 六甲アイランド小学校 御影小学校 渦が森小学校 東灘小学校 住吉小学校	各回3 ～4人	各小学校の教員 それぞれ 10～15 人
	「みんなの救急法」講習会の実施	6月16日 など	神戸市ローター 子どもの家	6人	一般市民30人
	CPR（心肺蘇生法）講習会の実施	5月11日	千里国際学 園	4人	一般市民 20人
	Water Safety 講習会の実施	5月12日	千里国際学 園	8人	一般市民 20人
	ベーシックライフセーバー講習会の実施	5月25, 26、6月1, 2日	アジュール 舞子海岸	20人	一般市民 20人
	着衣泳研修の実施	6月30日	尼崎市民プ ール サンビ ック尼崎	5人	一般市民 50人
	海技大学職員への水上安全プログラム指導（海技大学 協力事業）	7～11月	神戸ポート アイランド プール	延7人	海技大学職員な ど
	神戸税関職員への着衣泳および水上安全プログラムの企画及び指導（神戸税関 協力事業）	9月	神戸税関	2人/ 回	神戸税関職員 10 人
ライフセービング普及振興を図るための人材育成・調査研究・国際交流事業	通年	法人事務所	2人	一般市民 不特定多数	

3 事業の様子





ライフセーバートレーニング、研修、資格講習会



神戸市内の2か所の海水浴場におけるパトロール活動 7~8月



イルカ見守り隊ビーチクリーン活動、ジュニアライフセービング教室 7~8月